

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
2 部 2 年	乳児保育Ⅱ	古川 由紀子	
サブタイトル	3 歳未満児の保育と援助の方法	単 位 数	2
授業形態	演習		
開講時期	後期	出席要件	4 / 5 以上
到 達 目 標			
1, 3 歳未満児の発育・発達の過程や特性を踏まえた援助や関わりの基本的な考え方について理解することができる。 2, 養護及び教育の一体性を踏まえ、3 歳未満児の子どもの生活や遊びと保育の方法及び環境について、具体的に理解することができる。 3, 乳児保育における配慮について具体的に理解することができる。 4, 乳児保育の基礎的な実践ができる。(絵本読み聞かせ・手遊び・おむつ替え・クラスだより作成)			
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連			
・保育に対する情熱・使命感・責任感をもち、乳児の発達に即した援助を行うための専門知識を習得する。 ・協働学習を通して、豊かな人間性を身につける。 ・カリキュラムマップの「保育を構築する」に位置づいており、保育内容の中核をなす科目として確かな学びの構築を図る。			
授 業 の 方 法			
・乳児保育 1 の学習を基に具体的な課題を個人やグループで検討し、3 歳未満児の心と行動の理解を深める。 ・事例や映像を通してグループ討議や発表など、アクティブ・ラーニングの授業展開により対話的・主体的に学ぶ。 ・ノート、ワークシートを活用し、予習、復習、本時の振り返り等学習を深める。 ・対面もしくは遠隔で実施する。			
テキスト・教材・参考図書			
テキスト：『はじめて学ぶ 乳児保育 第四版』志村聡子編著 塩崎美穂 藤枝充子 渡邊美智子 坂田知子 柳井邦子 小柳康子 宇都弘美 同文書院 2025 年 教 材：視聴覚教材の活用 参 考 書：『保育所保育指針解説』厚生労働省 フレーベル館 2018 年 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』 内閣府 文部科学省 厚生労働省 フレーベル館 2018 年			
評 価 の 要 点		総合評価割合	
・3 歳未満児の保育方法及び援助について理解し説明できる。 ・乳児保育における配慮について理解できる。 ・基本的な実践ができる（絵本読み聞かせ・手遊び・おむつ替え） ・学級通信の作成ができる。		定期試験 レポート・発表・実技・授業の 振り返り	50% 50%
履修上の注意事項や学習上の助言など			
・テキストや参考書は毎回持参すること。 ・授業の振り返りでは授業内容からの学びを自分の言葉で表現すること。200 字以上 ・グループ討議などには積極的に参加する。他者の意見は傾聴し、自分の学びを広げていくこと。 ・実技やグループ発表には積極的に参加すること。 ・幼稚園教諭、乳幼児教育アドバイザーの経験を活かして理論と実践を往還できるよう授業を展開する。			

科 目 名 乳児保育Ⅱ

授 業 回 数 別 教 育 内 容			身につく資質・能力
1 回	ガイダンス 授業内容・方法の理解 乳児保育の概念及び乳児保育 1 の振り返り	*振り返り記入	授業内容、方法の理解 乳児保育Ⅰの学び
2 回	人生の基礎としての乳児期・乳児期の発達① ポルトマン「生理的早産」 新生児期の特徴	*振り返り記入	生理的早産の理解 乳児期の特徴の理解
3 回	乳児期の発達② 心の発達 言葉の発達 からだの発育と運動機能の発達	*振り返り記入	乳児期の発達の特徴を理解
4 回	赤ちゃんの 1 日 DVD 視聴 赤ちゃんの 1 日をまとめる		新生児期の 1 日の理解 まとめる力（文章・描画）
5 回	乳児との触れ合いの基本を学ぶ ① 乳児保育の内容「睡眠」 睡眠の発達過程 保育者の援助	*振り返り記入	乳児にとっての「睡眠」 の意味の理解
6 回	乳児との触れ合いの基本を学ぶ ② 抱っこの仕方・おんぶの仕方 実技 乳児の衣服の基本知識	*振り返り記入	だっこ、おんぶの方法の 理解 衣服の基本知識・実践力
7 回	乳児保育の内容「排泄」 排便、排尿のメカニズム 排泄の自立 おむつ替えの仕方 実技	*振り返り記入	排泄のメカニズムの理解 おむつ替えの方法の理解 実践力
8 回	乳児保育の内容「食事」 乳児の食事 授乳 離乳 1.2 歳児の食事	*振り返り記入	乳児期の食事の意義 離乳から普通食への移行 方法理解
9 回	乳児の身体の清潔・衛生的な保育環境 沐浴や清拭の方法 沐浴の手順をまとめる 保育室内外の衛生管理	*振り返り記入	身体の清潔方法の理解 環境の衛生管理の理解
10 回	乳児保育における安全管理 乳児特有の病気 子どもの発達と事故	*振り返り記入	乳児保育における安全管 理の基本を理解
11 回	乳児の保育・発達を踏まえた生活と遊びの実態 1・2 歳保育の実際 取り扱い、トラブルでの対応 手遊びを考える 発表		発達の理解 歌遊び、触れ合い遊びの実 践
12 回	家庭との連携 ① 連携の意義 保護者を支える ロールプレイング	*振り返り記入	家庭との連携の意味の理 解 方法の理解
13 回	家庭との連携 ② 保育内容を伝える（絵本の意義） 学級通信の基本 学級通信の作成		絵本の意義 学級通信作成の留意点の 理解 学級通信作成
14 回	家庭との連携 ③ 学級通信の作成 乳児保育のまとめ	*振り返り記入	学級通信作成 文章表現力 構成力
15 回	乳児保育の基本をグループで討議する		討議力・考察力
試験	・定期試験		